

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年3月30日	記入者		連絡先	042-684-3211	
平成18年度部名	保健福祉部	課名	相模湖福祉課	課長名	井上 明	
平成19年度部名	福祉部	課名	相模湖福祉課	課長名	井上 明	
事務事業名	相模湖敬老のつどい					
予算上の事務事業名	相模湖敬老会行事費					
1 総合計画における位置づけ				施策コード	11220	
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	該当なし					
基本施策名	第2節 いきいきとした高齢社会の創造					
施策名	第2施策 高齢者の社会参加と生きがいづくり					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	相模湖敬老のつどい実施要領					
3 個別計画の概要	概要					
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント			5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)		
多年にわたり社会の進展に寄与してきた高齢者に敬愛の意を表すとともに、演芸を通じて高齢者相互の親睦を図り、楽しく一日を過ごしていただく。				おおむね60歳以上の者及び老人クラブ会員、また、老人福祉増進目的で市長が認めた者		
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
市主催、相模湖地区老人クラブ、相模湖地区社会福祉協議会後援で、9月15日(金)午前10時から午後3時まで、相模湖交流センターを会場にして開催した。 相模湖地域内在住の60歳以上、428人の高齢者が参加し、その参加者の中から、民謡、舞踊、カラオケ、演劇など披露していただき、出し物が43種目に及ぶ「演芸大会」を楽しんだ。						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
相模原市敬老会 9月15日(金)、9月16日(土)、9月17日(日) 相模原市市民会館ホール						
8 事業費の推移	[単位：千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	144	136	0	
一般財源	0	0	144	136	0	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	320	320	0	
事業コスト合計	0	0	464	456	0	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	相模湖敬老のつどい			対象名称 と単位	参加者(人)	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	144	136	136	
対象数	0	0	428	430	430	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	336	316	316	
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.94	1.00	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	参加者の対前年比	指標式と指標の説明		本年度参加者数/前年度参加者数×100	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	91.1		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	91.1		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	参加者の対前年比	指標式と指標の説明		本年度参加者数/前年度参加者数×100	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	91.1		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	91.1		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		相模湖町独自の敬老会のあり方であり、高齢者参加型の敬老会である。今後も、日頃鍛錬したことを発表する本敬老会は生きがい対応上継続の価値は十分ある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
			旧市との内容のちがい、内容での旧4町の統一化が必要か。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		成果を検証し、効果的な事業の実施を検討する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			